

安全にお使いいただくために必ずお守りください

注意 □ 傷害事故を防止の為、作業機を装着する場合には下記事項を必ず守ってください。
 □ トラクタを平たんで広い場所に置く。
 □ エンジン止め、駐車ブレーキを掛ける。
 □ 装着する位置でロータリ和圧降下防止のストッパバルブを【おそい】の方向に引っばいにして回し和圧を確実にロックをする。

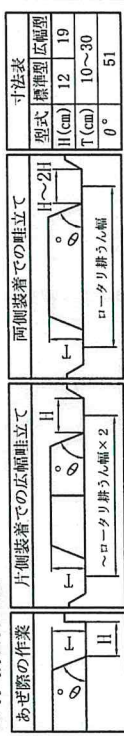
注意 □ 耕うん作業を行う場合、下記の注意事項を必ず守ってください。
 ① 土質の硬い圃場や未耕地では、片培土器をロータリの耕うん幅より外側に取り付けて作業をしないでください。
 ② トラクタのオート切換えスイッチを「切」にして作業を始めてください。
 ③ 作業機を着脱するときは落下による怪我をしないよう、作業機から手を放さないでください。

■用途 あぜ際のうね作り・溝作り（アゼシフト設置）

作業機名称	型式名称	コードNo.
反転式片培土器右用	YSR-12GR	7TU201-19001
反転式広幅片培土器右用	YSR-19GR	7TU201-20001
反転式片培土器左用	YSR-12GL	7TU201-25001
反転式広幅片培土器左用	YSR-19GL	7TU201-26001

■適応機種 AF・EF300(V)・EG300・EG400・YT2/3・US用ロータリ

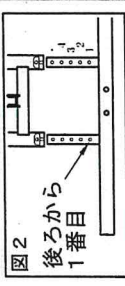
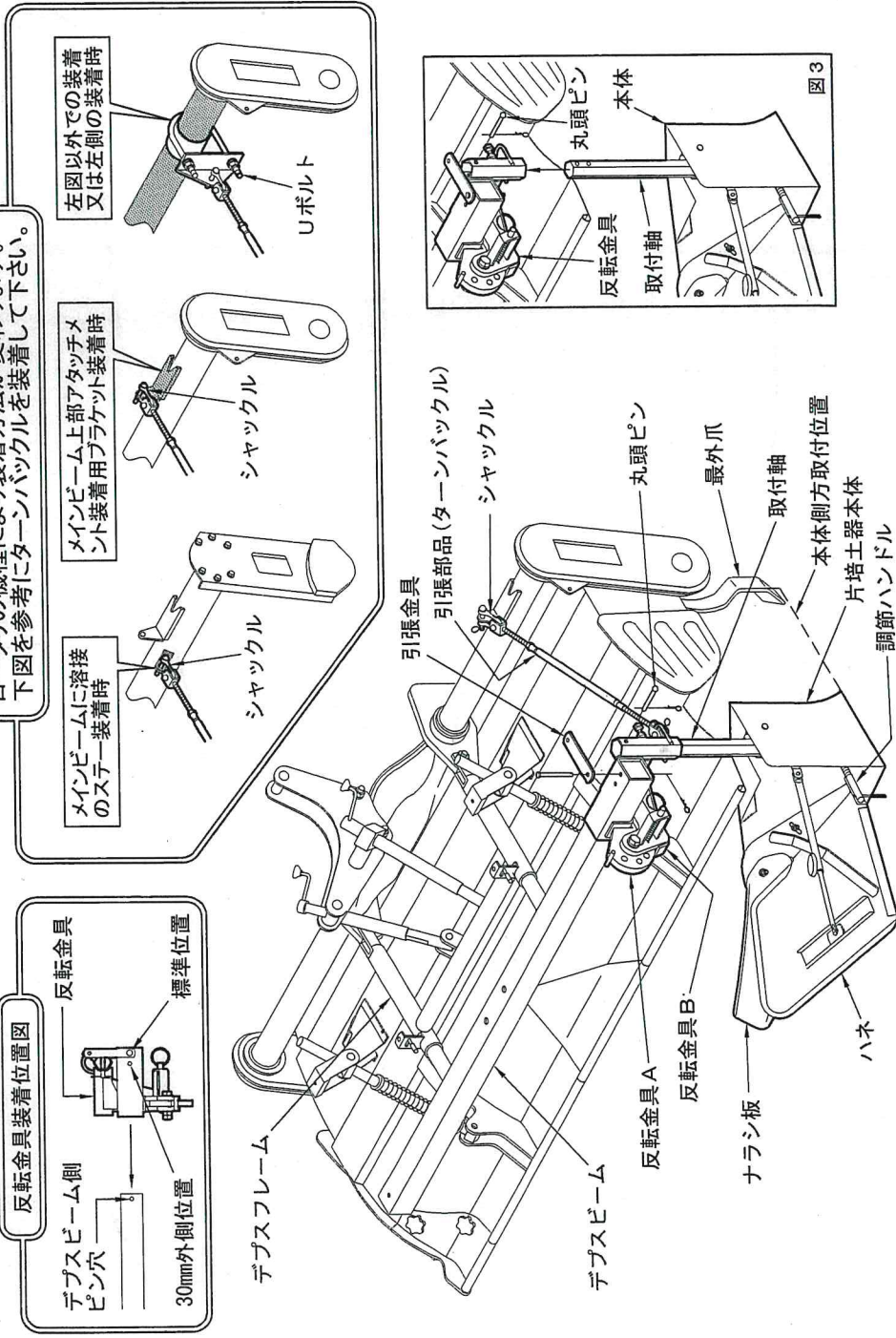
■作耕断面図



■装着要領

- ① リヤカバレーキを外し、回動カバレーキ位置を耕うん位置にしてください。
- ② ロータリリヤカバレーの隅切欠きカバレーを外して下さい。(図1参照)
- ③ デプスビームの前後位置は、後ろから1番目の穴に合わせます。(図2参照)
- ④ 反転金具をデプスビームへ取り付けます。(下図の反転金具装着位置図を参照)
- ⑤ 片培土器の取付軸を反転金具の六角パイプ部下方から挿入し、上から1番目のピン穴と反転金具のピン穴を合わせ丸頭ピンでセットします。(図3参照)
- ⑥ 片培土器の作業姿勢は、ロータリ爪の耕深にあわせ、進行方向に対し水平あるいはスキ先が少し上を向く様に調節ハンドルで調整をしてください。
- ⑦ 引張部品（ターンバックル）は下図（ロータリ機種により違う）の様に取り付け緊張してください。
- ⑧ 引張金具は、片培土器本体反転時に、引張部品（ターンバックル）と連結します。

■装着図 (YSR-12GRの場合)



□ お願ひ ・ ご注文いただく際には本機型式、及びロータリ型式もあわせて明示ください。
 ・ 取扱説明書は仕様改良のため、予告なく変更することがあります。